

株式会社クラレ 合併に係る事前開示書面

当社は、当社を存続会社、クラレクラフレックス株式会社を消滅会社とする吸収合併を行うにあたり、会社法第 794 条第 1 項の定めに従い、下記のとおり吸収合併契約の内容及び会社法施行規則第 191 条に定める事項を記載した書面を備え置くこととします。

記

1. 吸収合併契約の内容

当社は、2025 年 1 月 22 日付で合併契約を締結しましたが、その内容は別紙 1 のとおりです。

2. 合併対価の相当性に関する事項

吸収合併存続会社（当社）は、吸収合併消滅会社（クラレクラフレックス株式会社）の発行済株式全部を所有しているため、吸収合併消滅会社（クラレクラフレックス株式会社）の株主に対し合併に際して株式の発行、金銭等の対価の交付は行いません。この他には、会社法施行規則第 191 条第 1 号に基づいて記載すべき事項はありません。

3. 吸収合併に係る新株予約権の定めに関する事項

吸収合併消滅会社（クラレクラフレックス株式会社）は、新株予約権を発行していないため、会社法施行規則第 191 条第 2 号に基づいて記載すべき事項はありません。

4. 吸収合併消滅会社の最終事業年度に係る計算書類等

吸収合併消滅会社（クラレクラフレックス株式会社）の最終事業年度に係る計算書類等の内容は、別紙 2 のとおりです。その後の臨時計算書類はありません。

5. 吸収合併存続会社の最終事業年度末日後の重要な後発事象

吸収合併存続会社（当社）において、最終事業年度末日（2023 年 12 月 31 日）後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象はありません。

6. 吸収合併消滅会社の最終事業年度末日後の重要な後発事象

吸収合併消滅会社（クラレクラフレックス株式会社）において、最終事業年度末日（2023 年 12 月 31 日）後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象は、以下のとおりです。

- 吸収合併消滅会社（クラレクラフレックス株式会社）の乾式不織布の事業撤退、およびメルトブローン不織布の生産能力縮小
吸収合併消滅会社（クラレクラフレックス株式会社）は 2024 年 7 月 26 日、乾式不織布の事業撤退、およびメルトブローン不織布の生産能力縮小を決定し、2025 年 3 月末に乾式不織布の事業撤退を完了する予定です。

7. 吸収合併後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項

本吸収合併後における吸収合併存続会社（当社）の債務については、本合併の効力発生日までに、資産及び負債の状態に重大な変動を及ぼすような事態は現在のところ予測されておらず、本吸収合併後の吸収合併存続会社（当社）の資産の額は、負債の額を十分に上回ることが見込まれることから、履行の見込みがあると判断しています。

以上

2025年1月23日

岡山県倉敷市酒津1621番地
株式会社クラレ
代表取締役社長 川原 仁



別紙 1 吸収合併契約の内容

(添付のとおり)



合併契約書

株式会社クラレ（以下「甲」という。）とクラレクラフレックス株式会社（以下「乙」という。）とは、甲乙間の吸収合併について次のとおり契約を締結する。

第1条（合併の方式）

甲及び乙は、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として吸収合併を行い、乙は解散する。

第2条（合併当事会社の住所名称）

合併当事会社の住所（本店所在地）及び名称は、以下のとおりである。

- (1) 吸収合併存続会社：（住所）岡山県倉敷市酒津1621番地
（商号）株式会社クラレ
- (2) 吸収合併消滅会社：（住所）岡山市南区海岸通二丁目4番9号
（商号）クラレクラフレックス株式会社

第3条（合併期日）

甲及び乙の合併の期日（以下「合併期日」という。）は2025年5月1日とし、合併期日を合併の効力発生日とする。但し、合併手続の進行に応じ必要のあるときは、甲と乙が協議の上、書面にて合意した場合はこれを変更することができる。

第4条（新株の割当、資本金）

乙は甲の完全子会社であるため、甲は、合併に際して株式、金銭その他の財産の交付は行わず、資本金を増加しないものとする。

第5条（簡易合併、略式合併）

甲は、会社法第796条第2項に定める簡易合併の規定により、乙は、会社法第784条第1項に定める略式合併の規定により、それぞれ本契約について株主総会の承認を得ないで合併する。

第6条（資産の承継）

乙は、2024年12月31日現在の貸借対照表、その他同日現在の計算を基礎として、これに合併期日に至るまでの増減を加除した資産、負債及び権利義務の一切を合併期日において甲に引継ぎ、甲はこれらを承継する。乙は、2024年12月31日から合併期日までの間において、その資産、負債又は権利義務に変動を生じたものについては、別途計算書を作成し甲に交付する。

第7条（会社財産の善管注意義務）

甲及び乙は、本契約締結後合併期日までの間、善良な管理者の注意をもってそれぞれ業務を遂行し、かつ一切の財産管理の運営を行うものとし、その財産及び権利義務に重要な影響を及ぼす行為を行う場合には両当事者が協議し、書面にて確認する。

第8条（合併条件の変更）


本契約締結の日から合併期日に至る間において、天災地変その他の事由により甲又は乙の財産又は経営状態に重大な変更を生じたとき、又は隠れた重大な瑕疵が発見されたときは、両当事者は協議の上、合併条件を変更し、又は本契約を解除することができるものとする。但し、本契約の変更又は解除は、両当事者の書面による合意によってのみなされるものとする。


第9条（本契約規定以外の事項）

本契約に定めのない事項又は本契約の内容について疑義が生じた事項については、その都度甲乙誠意をもって協議し、これを処理解決するものとする。

本契約成立の証として、本書1通を作成し、甲乙記名押印の上、甲が本書を保有する。

2025年1月22日

甲 岡山県倉敷市酒津1621番地
株式会社クラレ
代表取締役 川原 仁 

乙 岡山市南区海岸通二丁目4番9号
クラレクラフレックス株式会社
代表取締役 松尾 信次 

別紙 2 クラクラフレックス株式会社の最終事業年度に係る計算書類等
(添付のとおり)

第25期 計算書類

自 2023年 1月 1日

至 2023年 12月 31日

貸 借 対 照 表
損 益 計 算 書
株 主 資 本 等 変 動 計 算 書
個 別 注 記 表

クラレクラフレックス株式会社

貸借対照表

2023年12月31日現在

クラレクラフレックス株式会社

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
【資産の部】		【負債の部】	
I. 流動資産	4,646,509,286	I. 流動負債	875,442,943
現金及び預金	71,660,985	買掛金	571,334,238
電子記録債権	18,600,195	リース債務	2,114,640
売掛金	1,414,717,881	未払金	171,405,839
製品	820,896,114	未払費用	42,640,431
原材料	129,688,838	未払事業所税	9,156,800
仕掛品	27,054,294	賞与引当金	67,000,000
貯蔵品	105,351,743	預り金	348,334
未収入金	37,054,837	契約負債	99,151
未収還付消費税	43,769,541	有償支給取引に係る負債	10,766,010
未収還付法人税	13,400,362	その他流動負債	577,500
未収還付事業税	6,527,000		
預け金	1,952,522,892		
その他流動資産	7,264,604	II. 固定負債	52,705,240
貸倒引当金	△ 2,000,000	リース債務	2,187,240
		退職給付引当金	50,518,000
		負債の部合計	928,148,183
II. 固定資産	200,273,411	【純資産の部】	
1. 有形固定資産	13,846,498	I. 株主資本	3,918,418,568
機械装置	9,935,698	1. 資本金	100,000,000
リース資産	3,910,800	2. 利益剰余金	3,818,418,568
2. 投資その他の資産	186,426,913	(1) 利益準備金	25,000,000
長期前払費用	6,538,928	(2) その他利益剰余金	3,793,418,568
繰延税金資産	179,887,985	繰越利益剰余金	3,793,418,568
		II. 評価・換算差額等	215,946
		1. 繰延ヘッジ損益	215,946
		純資産の部合計	3,918,634,514
資産の部合計	4,846,782,697	負債の部及び純資産の部合計	4,846,782,697

損益計算書

自 2023年 1月 1日
至 2023年 12月 31日

クラレクラフレックス株式会社
(単位:円)

科 目	金	額
I 売上高		7,061,034,125
II 売上原価		6,655,845,701
売上総利益		405,188,424
III 販売費及び一般管理費		1,110,450,832
営業損失		△ 705,262,408
IV 営業外収益		
受取利息	6,630,408	
雑収益	1,758,253	
貸倒引当金戻入益	200,000	
		8,588,661
V 営業外費用		
為替差損	8,983,539	
雑損失	14,937	
		8,998,476
経常損失		△ 705,672,223
税引前当期純損失		△ 705,672,223
法人税、住民税及び事業税	△ 1,150,250	
法人税等調整額	△ 127,777,259	
		△ 128,927,509
当期純損失		△ 576,744,714

株主資本等変動計算書

自 2023年 1月 1日
至 2023年 12月 31日

クラレクラフレックス株式会社
(単位 円)

	株主資本					株主資本合計	評価・換算差額等		純資産計	
	資本金	利益剰余金			利益剰余金計		繰上損	延シ益		評価差額
		利益剰余金	繰上剰余金	その他の利益剰余金						
2023年 1月 1日残高	100,000,000	25,000,000	4,427,140,882		4,452,140,882	4,552,140,882	338,028	338,028	4,552,478,910	
当期変動額										
剰余金の配当			△ 56,977,600		△ 56,977,600	△ 56,977,600			△ 56,977,600	
配当に伴う利益準備金の積立										
当期純損失			△ 576,744,714		△ 576,744,714	△ 576,744,714			△ 576,744,714	
株主資本以外の項目の当期変動額							△ 122,082	△ 122,082	△ 122,082	
当期変動額合計			△ 633,722,314		△ 633,722,314	△ 633,722,314	△ 122,082	△ 122,082	△ 633,844,396	
2023年 12月31日残高	100,000,000	25,000,000	3,793,418,568		3,818,418,568	3,918,418,568	215,946	215,946	3,918,634,514	

第24期 附属明細書

自 2023年 1月 1日

至 2023年 12月 31日

クラレクラフレックス株式会社

附属明細書

自 2023年 1月 1日
至 2023年 12月 31日

クラクラフレックス株式会社
(単位:円)

1. 有形固定資産の明細

資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額	期末 取得原価
有形固定資産							
機械装置	11,389,703			1,454,005	9,935,698	4,604,349	14,540,047
リース資産	6,184,400			2,273,600	3,910,800	5,701,200	9,612,000
計	17,574,103			3,727,605	13,846,498	10,305,549	24,152,047

※機械装置の取得価額から圧縮記帳額30,000,000円を控除している。

2. 引当金の明細

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	2,200,000	2,000,000		2,200,000	2,000,000
賞与引当金	67,000,000	67,000,000	67,000,000		67,000,000
退職給付引当金	43,800,000	7,638,000	920,000		50,518,000

※貸倒引当金の当期減少額その他は、一般債権の貸倒実績率による洗替えに伴う戻入れである。

3. 販売費及び一般管理費の明細

勘定科目	金額	摘要
運賃保管料	317,547,790	
広告宣伝費	9,284,036	
見本費	1,441,484	
試作試験費	15,827,417	
販売協賛費	71,009	
販売消耗品費	3,767,123	
市場調査費	2,503,243	
クレーム費	621,057	
販売雑費	7,335,677	
販売費合計	358,398,836	
役員給与	7,590,000	
給料	173,026,759	
賞与	91,219,250	
退職給付費用	11,070,242	
法定福利費	31,740,586	
人件費合計	314,646,837	
研究費	235,258,741	
厚生費	2,030,815	
旅費交通費	11,167,165	
転勤旅費	230,469	
渡航旅費	4,821,461	
通信費	1,490,370	
消耗品費	480,211	
交際費	833,382	
会議費	84,083	
図書費	296,769	
租税	66,149	
課金	1,495,500	
事業所税	832,200	
不動産賃借料及管理費	23,203,720	
教育費	171,325	
電子計算機運転関係費	58,200	
特許商標権関係費	102,894,594	
その他運賃保管料	6,852,727	
その他保険料	14,515,260	
リース料・OA機器使用料	4,045,250	
外注費	24,807,999	
その他雑費	1,768,769	
経費合計	437,405,159	
販売費及び一般管理費	1,110,450,832	

第 2 5 期 事 業 報 告

自 2023 年 1 月 1日
至 2023 年 12月 31日

事 業 報 告

クラレクラフレックス株式会社

第 25 期事業報告

(2023年1月1日から2023年12月31日まで)

クラレクラフレックス株式会社

1. 株式会社の現況に関する事項

(1) 事業の経過およびその成果

① 全般的事業の状況

① 当年度の事業環境は、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中東情勢の悪化といった国際情勢の不安定化や、中国での不動産市場低迷などによる経済成長鈍化、欧米での金融引締め継続による経済活動停滞の影響などもあり、先行き不透明な状況が続きました。

② レーヨンやポリプロピレン等の各種原材料は、原燃料や為替動向の影響等を受けて前半は価格の高止まりが続きました。BCP対応の観点から、調達先が限定されている原料については引き続き複数購買化の検討を進めています。

③ 販売面では、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行の影響もありマスクフィルターや病院向け除菌ワイパー用途は需要減少の傾向が続き、業務用衛生ふきんは販売先の経費削減の動きにより低調で、減収となりました。経費面では、販売数量減に伴い物流費は減少しましたが、賃金改定に伴う人件費増や営業活動の再開に伴う費用増で、販売費および一般管理費は増加しました。全体としては販売数量減とこれに伴う操業度悪化により、前年同期比で大きく減収減益となりました。

② 企業の状況

(単位:百万円)

	第25期 (当事業年度)	第24期 (前年)	増減
売上高	7,061	8,172	-13.6%
営業利益	△ 705	241	-393.2%
経常利益	△ 706	238	-397.0%
当期純利益	△ 577	163	-454.5%

(2) 設備投資の状況(取得・売却・撤去等)

帯電装置以外の設備の貸与元である(株)クラレは品質対策・設備の老朽化対策、及び安全・耐震対策を中心に設備投資を実施し、投資額は202百万円となりました。
23年度の設備売却はありません。

(3) 事業の譲渡、吸収合併または新設分割及び事業譲受けの状況

該当事項なし

(4) 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得の状況

該当事項なし

(5) 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項なし

(6) 対処すべき課題

当社は以下の3点に注力し、事業強化を図ります。

- ① メルトブローン不織布を核とした事業転換による事業の活性化と利益向上
- ② 業務用不織布ふきん<クラフレックス>カウンタークロスの事業スキーム変更による事業基盤強化
- ③ サステナビリティへの対応

(7) 財産及び損益の状況の推移

(単位:百万円)

	第21期 (19年度)	第22期 (20年度)	第23期 (21年度)	第24期 (22年度)	第25期 (当事業年度)
売上高	9,348	8,837	8,579	8,172	7,061
営業利益	1,074	808	946	241	△ 705
経常利益	1,107	839	955	238	△ 706
当期純利益	739	530	647	163	△ 577
1株当たり 当期純利益(円)	923,750	662,500	808,875	203,375	△ 720,875
総資産	5,496	5,364	5,861	5,637	4,847
純資産	3,795	4,103	4,591	4,552	3,919
1株当たり 純資産(円)	4,743,750	5,128,750	5,738,750	5,690,000	4,898,750

(8) 重要な親会社および子会社の状況

① 親会社との関係

株式会社クラレは、当社の総議決権数の100%を保有しております。

② 重要な子会社の状況

当社は子会社を保有しておりません。

(9) 主要な事業内容

当社の主要な事業は、下記の通りです。

事業の種類別 セグメント	当期売上高	内 容
繊維	7,061	不織布および不織布製品の製造及び加工の販売

(10) 主要な営業所及び工場

主な営業所	所在地	従業員数
本社	大阪府大阪市北区角田町8-1	23
東京営業所	東京都千代田区大手町2-6-4	8
岡山工場	岡山県岡山市南区海岸通2-4-9	85
	計	116

(注) 従業員には派遣社員を含んでおりません。

(11) 従業員の状況

従業員数	前期末増減
116	△ 4

(13) 主要な借入先

短期借入金	(株)クラレ	0 百万円
1年以内返済の 長期借入金	(株)クラレ	0 百万円

2. 会社の株式に関する事項

(1) 発行可能株式総数

3,200 株

(2) 発行済株式の総数

800 株

(3) 株主数

1 名

(4) 発行済株式の総数の10分の1以上の数の株式を保有する大株主

株主名	持株数	出資比率
(株)クラレ	800	100%

(5) 株式譲渡制限の有無

有

3. 会社の機関・役員に関する事項

(1) 会社の機関設計

当社は定款の定めにより次の機関を設置しています。

① 取締役

(2) 取締役の氏名等

役職	氏名	担当または兼職の状況
代表取締役社長	松尾 信次	株式会社クラレ 生活資材事業部長

(3) 取締役の報酬等の額

平成19年第8回定時株主総会で決議された役員報酬額は総額100百万円以内で、本年支給の役員報酬総額はその枠内に収まっています。